

ほろけもん

306 アイスクリーム



アイスをいっぱい買いました。



みんなで必死に食べた。 けど、食べきれない...



電気がきた！ いったん溶けたアイスが固った。



大崎短歌会

兼題「霜」

澄み渡る月冴え冴えと照らす野辺

凍る露霜木の葉輝れり

吾が宿の庭に咲きたる菊二本

霜に末枯れて見るも哀や

生活の音なき闇の匂う時

明日は霜らし冷えまさり来る

霜の朝も子らははだして通学せり

物資なき戦後春が待たれし

さくさくと霜柱ふみ登校の

子らほがらかや秋晴れのもと

台風に痛みし里芋掘り上げる

霜ふる前にと半日かけて

井元かず子

実吉安仁

山上海征

上南紀子

坂元つる子

穂園芳江

霧の中金木犀の甘き香り

肺まで届け深き息すう

霜降の朝にふみだす熱き胸

露おく嫁菜にひと息留めむ

本後淑子

馬場みさ

薩摩郷句

兼題

「漫画」・「ぼっけもん」

漫画をば見いよな郷句会い大笑れしつ

(唱) ストレスなんだ ずうず飛っ行っ

上窪小絵

どじな俺ゆ材料いしたよなぼっけもん

(唱) 漫画げなつたや 失敗も可愛ぞなつ

諸木小春

二十五年ネタも良続じたぼっけもん

(唱) 本場に立派じゃ 難儀じゃつたる

満石うらら

ほっこいと広子漫画ん町広報

(唱) 固て広報も 漫画で和ん

西ノ園ひらり

子分限者テレビン漫画げ守ゆさせつ

(唱) 漫画で遊つ 大人し子供

上村牛歩

今日の漫画主役か誰じやろ勘ぬしつ

(唱) そうか彼奴かち 変に納得

遠矢耐多

私宅んトイレは漫画山んごつ

(唱) 読ん方て励つ 出っこんち騒動

長重リリー

漫画どん見方で一里ん道ちゆ通つ

(唱) 遅刻せんごつ さっさつ行けよ

諸木美舟

宇宙い飛つ夢を拵げたアトム君

(唱) 夢が現実ち ない事気張れ

長重リリー

納戸かい少年ジャンプ軽一台

(唱) 金に積もれば どれがっじやろ

藤元鬼瓦